

第79回 教育研究評議会要録

日 時 平成23年2月16日(水) 午後1時00分～午後15時30分
場 所 第1会議室
出席者 野口学長、佐久間理事、野口(哲)理事、馬場理事、三野文学部長、塚原理学部長、
清水生活環境学部長、岩渕人間文化研究科長、富崎附属図書館長、中島附属学校部長、
内田、小路田、荒木、角田、今岡、三木、栗岡、棚瀬各評議員
列席者 今井監事、外嶋総務・企画課長、大原研究協力課長、水谷財務課長、人見施設企画課
長、藤熊学務課長、増間学生生活課長、竹下入試課長、山崎図書課長、
小田原国際課課長補佐

議事に先立ち、前回記録を確認。

I 審議事項

1. 学内諸規程の制定等について

(1) 奈良女子大学学長補佐に関する規程(案)について

学長から、資料1-1により、制定の趣旨及び内容について説明があり、審議の結果、原案のとおり承認し、平成23年4月1日から施行することとした。

(2) 奈良女子大学学習支援室設置要項(案)について

野口理事から、資料1-2により、制定の趣旨及び内容について説明があり、学習支援室での具体的な業務等について種々意見交換がなされ、審議の結果、原案のとおり承認し、本日付で施行することとした。

(3) 各室等設置要項等の一部改正(案)について

学長から、平成23年度から現在副学長が掌理する「室」の運営に関することの一定部分を教育研究評議会評議員が担うことについて承認を得たことから、これに伴い設置要項等を改正することの概要説明の後、資料1-3により、各要項等の改正内容について説明があった。

審議の結果、学生相談室規則及び学生相談室運営委員会規則については、教育・学生支援統括室におかれている各室と同様の改正となるよう修正することとして、原案のとおり承認し、本日付けで施行することとした。

なお、室長選任の条文改正に伴い、現行の企画統括室の組織構成では、そのもとにある室との連携が図りにくくなる場合があることから、企画統括室の室員組織の見直しについて検討することとした。

2. 環境安全管理センターの設置について

- (1) 国立大学法人奈良女子大学学則の一部改正（案）について
- (2) 奈良女子大学環境安全管理センター規程（案）について
- (3) 奈良女子大学環境安全管理センター運営委員会規則（案）について
- (4) 奈良女子大学環境安全管理室要項（案）について

学長から、資料2-1～2-4により、学則の改正及び環境安全管理センターに関する規程等の制定の趣旨及び内容について説明があり、審議の結果、原案のとおり承認し、本日付で施行することとした。

なお、法定の専門委員会等対外的に必要な委員会は、今後も存続させることとし、環境安全管理センターと連携を図り、業務を遂行することとした。

3. 教員評価について

佐久間理事から、資料3により、「教員評価の実施について」の要項改正の趣旨及び内容について説明があり、審議の結果、一部字句修正をすることとして原案のとおり承認し、平成23年4月1日から施行することとした。

追って評議委員から、次年度実施する教員評価において、退職者の評価も含めることの提案があり、審議の結果、今年度退職者からも評価の根拠となる年度活動実績報告書及び年度活動実績個人評価書を提出願うこととして、退職者の所属する部局長から個別に提出依頼することとした。

4. 外国人研究生の受け入れ体制について

佐久間理事から、資料4により、外国人研究生の受け入れ体制について説明があり、審議の結果、原案のとおり承認し、今後これに基づき手続きを行うこととした。

II 報告事項

1. 各学部規程の一部改正について

文学部長から、資料5-1により、文学部規程の改正について報告があり、引き続き理学部長から、資料5-2により、理学部規程の改正について報告があった。

2. 平成23年度一般入試出願状況等について

野口理事から、資料6により、平成23年度一般入試出願状況及び人間文化研究科の入学選抜状況について報告があった。

3. 第79回役員会について

学長から、平成23年1月28日に開催された第79回役員会の報告があった。

4. 平成22年度予算執行実績（平成23年1月）について

財務課長から、資料7により、平成23年1月現在の予算執行状況の報告があり、予算の早期執行について依頼があった

5. 平成22年度実績について

佐久間理事から、資料8により、平成22年度実績の報告状況について説明があり、年度計画を確実に実施するとともに、年度計画実行部局からの実績報告の提出について依頼があった。

6. キャリア・アドバイザー募集について

7. 平成22年度学内合同企業説明会の報告について

野口理事から、資料9により、非常勤のキャリア・アドバイザーを募集することとなった経緯説明とともに適任者の推薦について依頼があり、引き続き、資料10により1月29日に実施された学内合同企業説明会の報告があった。

8. 平成22年度卒業式・学位授与式及び平成23年度入学宣誓式について

総務・企画課長から、資料11により、卒業式・学位授与式並びに入学宣誓式の案内とともに出席について依頼があった。

9. その他

- (1) 角田評議員から、資料により、就業力育成フォーラムの実施について案内があった。
- (2) 野口理事から、資料により、全学FD研修会の実施について案内があった。
- (3) 生活環境学部長から、生活環境学部長の選出に伴う評議員の交替について報告があり、今岡評議員の後任として、増井正哉生活環境学部教授が選出されたことが報告された。
- (4) 文学部長から、人間文化研究科の文学系の志願者が減少していることから、大学院入学希望者対象のオープンキャンパスの実施を検討することについて報告があり、また、本学の教員募集の方法について確認があった。
- (5) 評議員から、経済的な理由で大学院進学を断念する学生がいることから、大学院生を対象とした経済的支援について要望があった。

次回教育研究評議会は平成23年3月16日(水)13:00から開催することとして散会。

以 上